

“歴史と文化を育む”松倉

松倉だより

第 31 号

発行
松倉自治振興会

時代と共に生きる

松倉自治振興会

会長 木下 正博



今年度より新しく松倉自治振興会
長に就任しました。地区の皆様のお
力添えをいただきながら、精一杯、
努力してまいります。どうぞよろしく
お願いいたします。

さて、自治振興会は、魚津市自治
基本条例に基づき、平成18年～27年
にかけて市内13地区に整備されました。当地区は平成26年6
月に松倉自治振興会が発足し、現在は区長会やコミュニティ
センター（旧公民館）と共に、松倉地区の振興・活性化に尽
力しています。

松倉地区は、戦国時代には新川地区の中心地であり、金山
の財力を背景に大変栄えた地域でした。しかし、現在は、少
子高齢化が他の地域に先駆けて進み、魚津市内で最も人口の
少ない地区となつてしまいました。そうした中、昔のような
賑わいは望めなくても、関係人口を増やし戦略的に魅力ある
地区にしていかなければなりません。現在、松倉自治振興会
では、「まっくら未来会議」を中心に3つの課題に取り組ん
でいます。

①松倉保育園の利活用（魚津市にはアイデアを提案済み）。
②松倉コミュニティセンターの改築（基本設計を検討中、令
和8年度建設予定）。③松倉城跡の国指定と活性化策（今年
度は松倉城・登城道散策を実施）。とりわけ松倉城を核とし
た地域振興は、今後の地区の維持・発展の要であると考えて
います。

昨今の時代の変化は真に劇的です。松倉自治振興会は、こ
の変化をしなやかに受け流し、いつまでも笑い声が絶えない
地区になるよう模索してまいります。

松倉自治振興会・区長会要望

9月4日に魚津市役所

新川土木センター、新川
農林振興センターで要望
活動を行いました。県道
金山谷田方町線の拡幅工
事や松倉城址の国の史跡
指定、コミュニティセン
ター建設に関するることな
ど、市長や各センター長
に要望しました。

早月川・角川地区開発促進協議 会（早角協議会）要望・研修会

8月30日に松倉・上中

島・下中島の3地区合同
で、広域の課題について
魚津市役所等で要望活動
を行いました。また、11
月29日に星の杜小学校の
寺崎修校長を講師に迎え、
コミュニティ・スクールの
概要と活動計画につい
て研修を行います。



令和6年度 コミュニティセンター活動

異世代交流・子ども教室

6月1日(土)

「虎谷散策」

虎谷金山跡へ行ってきました。はしごを登り初めて入る坑道は入口が小さく、ドキドキでしたが、中はかがみながら歩ける広さがあり、これを手掘りしたんだと驚きました。



7月13日(土)

「ブルーベリー摘み」

上中島地区にある「むかいさんちの農園」へ行ってきました。今回は上中島さんとの合同企画でたくさんの親子参加がありました。美味しいブルーベリーをたくさんいただきました。



8月3日(土)

「砂金採り体験」

前日の天候が悪く角川が増水したため急遽、コミュニティセンター前にプールを設置し、角川の砂で砂金採りを行いました。

皆が見つめることはできませんでしたが2〜3個発見することができました。



高齢者学級

4月24日(土)「交通安全教室」



5月19日(水)「健康教室」



公民館教室

5月25日(土)

「春の寄せ植え教室」



7月27日(土)

「インド刺繍
ジュートバック作り」

無地の麻バックにインド刺繍を貼ってリメイクしました。同じバックですが、それぞれ素敵なバックに変わりました。



やっとできたテント

テントの骨の組立は
難しいな～



ダンボールは軽いな～

今年度は、ダンボールで作る簡易ベッド・パーティションや避難所用仕切りテントを組み立てる訓練を行いました。

9月29日
市総合防災訓練
松倉会場

大学生が政策提言!!

〜東大FSがスタート〜

令和6年8月17日(土) 20日(火)の3泊4日で 東京大学の学生たちが松倉地区を訪問しました。

この事業は、東京大学ワールドスタディ型政策協働プログラム(FS)と呼ばれ、東京大学が全国の自治体とタイアップして、学生が一年をかけて、各地域の課題解決の道筋を探り、地域に提案するものです。今年は、全国の20地域で244人の東大生が参加しています。



ファームでのおにぎり作りなど、まずは地域を見てもらい、そこに暮らす人々の交流を図りました。都会に暮らす若者たちにとつては、きつと初体験のことばかりで驚きの連続であつたに違いありません。

初日、松倉コミュニティセン(月)に滞在しました。そこでは「松倉ほのぼの文化祭」のスタッフとなり、一緒に活動してもらいました。8月は、内的・外的視点に立つた松倉地区の強みと弱みをSWOT分析を用いて洗い出し、11月はさらに東大生が住民へのインタビューを重ね、クロス分析から政策提言につなげてもらいます。

少彦名命が祀られている神社です。医薬の神様でもあります。北山鉱泉が守られてきたのもわかりますね。

松倉地区の地域課題は「越中最大の松倉城跡を中心とした里山の暮らしと地域の再興」です。現在、魚津市は松倉城跡の国指定文化財を目指していますが、一方で地域の過疎化が止まらない状況です。これらを背景とした地域課題の解決の糸口を探ってもらうために、まずは8月、東大生には松倉地区で様々な体験をしてもらいました。

今回、プログラムに参加している東大生は男子2人、女子3名の計5人です。北山の仁右衛門家に宿泊し、松倉城や北山城・鹿熊や坪野などの地域散策、藍染めや草刈り・金山坑道の体験、小菅沼ヤギの杜でのピザ作りやのろし



シリーズ 十三の里(宮散歩)⑤

『北山地区(少彦社)』

少彦名命が祀られている神社です。医薬の神様でもあります。北山鉱泉が守られてきたのもわかりますね。



編集後記

日中の最高気温が20度を超える日が多く、紅葉がいつもより遅く、「秋」という四季もいつもとは違うように感じています。着る服に悩む毎日です。皆さん、体調に留意して楽しい日々をお過ごしください。

(M)